

## 学習内容報告書 フォーマット

学校名	船橋市立湊町小学校
授業者	板垣 敬太

### 1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

#### 1-1. 単元名

船橋アンバサダー

#### 1-2. 学年

3年

#### 1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

#### 1-4. 単元の概要

児童は1次の学習活動で、湊町の魅力を探る活動を行った。その中で漁獲量が日本一であり、オリンピックでの食材提供が行われることなどの理由から「スズキ」に目を付けて学習を行ってきた。その際にスズキをブランド化し、地域の漁業の再興や、環境保護を目指して活動されている海光物産の大野さんと出会い、自分たちの知らないところでたくさんの人が漁業、ひいては地域を支えていることに気が付いた。さらに、大野さんと関わる中で、スズキがたくさん捕れる理由の一つに「三番瀬」があることを知り、自分たちの地域の魅力であるスズキを守るために、三番瀬のことをもっと知る必要があることにも気が付き、2次の学習へと繋がっていく。

本単元では、三番瀬の生き物を中心に学習を進めたい。何となく三番瀬のことは知っていても、スズキのこと以外あまり知らないという現状を受けて、三番瀬には豊かな自然、貴重な資源があることを、多くの生き物の命を通して感じることで、意欲的に学習に取り組むことができると考えたからである。なぜ三番瀬にはこんなに多くの命があるのかということについて考え、調べていく中で、三番瀬が多くの生き物のすみかとして適した環境になっていることや、三番瀬を守ろうと努力している人がいること、船橋の漁業は三番瀬の恩恵を受けていることなどに気付かせ、自分も地域の一員として、地域の魅力を人に伝えることで、地域を支えること、環境を守ることができる人になりたいと思えるような学習をさせたい。さらに今年度の学びを来年度行う計画になっている環境学習へと繋げていきたい。

#### 1-5. 単元設定の理由・ねらい

1次の終盤に実施したアンケートの結果から、本学級の多くの児童は新しいことをもっと「知りたい」という意欲を持っていることが分かった。さらに、1次の活動を経て、地域への愛着を深め、地域やその環境を守りたいと考えている児童や、もっとその環境についての学びを深めたいと考えている児童が多くいることから、2次で三番瀬やそこに住む生き物を題材に進めていくことは、本校の目指す児童像に近づくための題材として適していると考えられる。さらに、校外学習で干潟の生き物と触れ合う体験をした際に、どの児童も非常に前向きかつ、意欲的に活動していた様子から、三番瀬という環境にのみ、学習の重点を置くのではなく、そこに住む生き物に焦点を当てながら学習を進めることで児童は探究的に学習に取り組むことができるのではないかと推察したため、本単元を設定した。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

自分たちの住む地域の魅力を探ったり、地域を支える人々、地域にある豊かな資源に触れ合ったりする活動を通して、自分たちが住む地域の魅力やその魅力を支える人々の営みや環境について理解し、その魅力を守り続けるために自分たちにできることを考えるとともに、協働して地域の魅力を伝えようとするようにする。

1-7. 単元の展開（第1次35時間扱い【記載省略】 第2次35時間扱い 本時 8/35）

	学習活動の内容 ○留意点（支援含む）等	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 2	・第1回アンバサダー会議 船橋の魅力を支える三番瀬を守るために自分たちにできることを考えよう ○魅力や現状を多くの人に伝えることで三番瀬を守ることに繋がるということを理解できるようにする		思①（活動観察）	態①（活動観察）
3 ～ 7	・三番瀬についての情報を集める ○インターネットだけでなく、本を使っても情報が集められるようにする	知②（ワークシート）	思①（活動観察） 思②（ワークシート） 思③（ワークシート）	態①（活動観察）
8 (本 時)	・第2回アンバサダー会議 集めた情報を整理し、三番瀬の魅力について考えよう ○ロイノートやワークシートに記入しておいたものをもとに比較検討を行う		思③（活動観察）	
9 10	・今後自分たちが取り組まなければならないことは何だろうか。 ○ICT 機器と本の両方で調べ学習ができるよう文献を集めておく	知②（活動観察）	思②（ワークシート）	態①（ワークシート）
11 12 13	・三番瀬環境学習館に聞いてみよう！ ○オンラインで繋いで説明や質問を行う 聞いた話をふり返ろう	知①（ワークシート）	思①（ワークシート）	態①（活動観察）
14 ～ 16	・三番瀬に触れよう のりすき体験・漁場見学		思②（活動観察） 思③（活動観察）	態①（活動観察）
17 18	・第3回アンバサダー会議 自分たちが感じた三番瀬の魅力を伝えるためにはどうすればよいだろうか？ ○伝える対象、目的をはっきりさせる	知①（ワークシート）	思①（ワークシート）	態②（活動観察）
19 ～ 27	・三番瀬の魅力を伝える準備をしよう！ ○小グループで行い、責任を持ち、協働的に取り組むことができるようにする	知①（活動観察）	思①（活動観察） 思③（活動観察） 思④（成果物）	態①（活動観察） 態②（活動観察）

28 ～ 30	・三番瀬の魅力を伝えよう	知①（活動観察）	思④（成果物）	態①（活動観察）
31 ～ 33	・ここまで関わってくださった方に感謝の 気持ちを伝えよう ○オンラインや手紙で伝える	知①（活動観察）	思④（成果物）	態③（ワークシート）
34 35	・ここまでの学びをふり返ろう ○年度初めの自分と比較しながら振り返り を行う	知③（ワークシート）		態③（ワークシート）

## 2. 学習活動の実際

ここまでの学習で集めた情報や体験を整理して、今後の学習の方向性や計画について考える場面である。

100年後の海を守っていくために、自分たちがこれから取り組まなければならないことはどんなことなのか真剣に考える姿が見られた。

### 2-1. 単元における位置づけ

単元 35 時間中の 8 時間目

### 2-2. 本時の目標

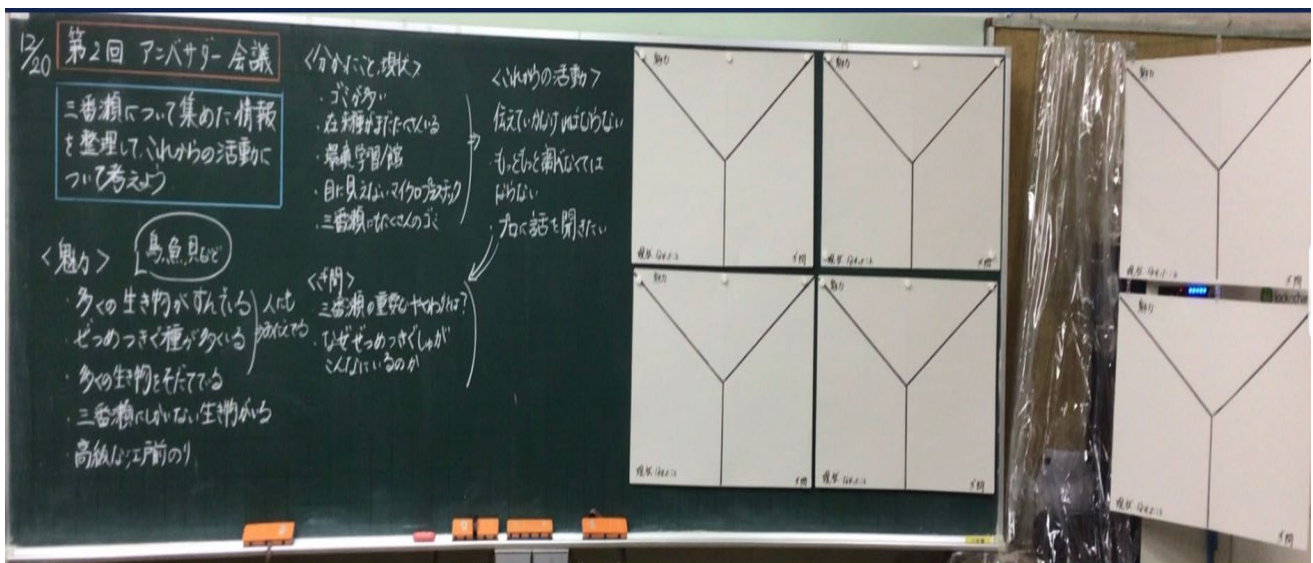
三番瀬の魅力をグループで整理して、まとめることができる。

### 2-3. 本時の展開

過程 時配	●学習活動と内容	○指導上の留意点と評価	資料
導入 3分	<p>1 ここまでの学習の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●大野さんとの学習について</li> <li>●三番瀬を守るために魅力を伝えることで守っていく</li> <li>●三番瀬の魅力や現状を伝えることでもっと関心を持ってもらう</li> <li>●前時までに三番瀬についての情報を集めているので、それを共有し整理する</li> </ul>	<p>○前時の児童の感想や疑問、ここまでの学習の流れや目的を振り返る。</p> <p>○振り返りがしやすいよう学級掲示を整えておく。</p> <p>○付箋、ロイロノート、ワークシートにここまでの分をまとめておく。</p>	学習掲示物
展開 2分	<p>2 学習問題を立てる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>第2回アンバサダー会議 ～三番瀬について集めた情報を整理しこれからの活動を考えよう～</p> </div>	<p>○めあてを振り返りシートに記入する。</p>	
3分	<p>3 今日の学習の進め方の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①模造紙に自分の付箋を貼りながら、小グループで自分が集めた情報を伝え合う（Yチャート）</li> <li>②みんなで情報を整理していく（KJ法）</li> <li>③班で考えをまとめる</li> <li>④クラス全体で共有する</li> <li>⑤今後の活動を考える</li> </ul>	<p>○以前他教科の学習でも行っていることを確認し、学習をイメージさせることで、説明の時間は最小限に抑え、次の話し合い活動に十分時間が確保できるようにする。</p> <p>○話し合いは学級会でやっている3段階討議で行う。（出し合う→比べ合う→まとめる）</p> <p>○緑：魅力 黄：分かったこと現状 青：疑問でまとめる（前時までに行う）</p> <p>○必要に応じて、前時までに作ってある情報カードなども活用する。</p>	

17分	4 小グループで話し合い ●児童の考え ・スズキと海光物産 ・生き物が非常に多く生息している生命のゆりかごであること ・多くの人の努力で綺麗な海になった ・高級な江戸前海苔 ・三番瀬環境学習館があり、環境を守ったり、魅力を発信したりしている人がいる ・絶滅危惧種など貴重な生き物がいる ・ごみが多い など	◇集めた情報を整理し、三番瀬の魅力について考えることができる (思考判断表現②活動観察)  ○重なりが多いところ、重なりが少ないところが見えやすいようにして、今後の活動について考えやすいようにする。 ○個々の学びを板書に整理し、関連付けていく。
15分	5 全体で情報共有をし、今後の活動について考える ●今後の活動 ・もう一度調べ直す ・まとめに入る ・専門家に話を聞く ・現地を見に行く など	○調べて知識を集めたただけなので、学習がより探究的に進むよう、実際に自分の目で確かめることの重要性や、インターネットや本だけの情報では不十分であることなどを感じさせる。
まとめ 4分	6 まとめ ●今後の方向性についてまとめる	
1分	7 本時の学習のふりかえり →次時の学習問題へ	○学んだことをワークシートに記入し、次時への見通しを持たせる。

板書



### 3. 今回の活動の自己評価

今回のように地域の人材やものを活用することで、学習のテーマを身近に感じることができたため、児童は自分事として捉えて、真剣に学ぶ様子が見られた。また、環境や未来に関わるテーマだったこともあり、これからの自分の生き方や考え方について見つめ直す様子も見られた。

今まで、地域についてあまり関心を持っていなかった児童も、今回の学習のあと、「家の近くにホンビノス貝のポスターが貼ってありました」や「スーパーにスズキが売ってました」など、話しをしてあげることが増え、以前よりも自分たちの地域について興味や関心を持った児童が多くなったように感じる。ひいては、海から自分たちの生活はたくさんの恩恵を受けていることを自覚した児童も増えたと、振り返りから推察できる。

初めて総合的な学習の時間を学ぶ3年生にとって、非常にいい経験になったのではないかと考える。

### 4. 今後の課題

今回の学習を4年生での学びにどう繋げていくのが課題である。また、今回繋がった人や物を学校間でのように共有し、今後発展的に教材を開発していくことができるかも課題になるのではないかと感じた。

さらに、今ある繋がりをもっと広げていくために、もっと学校についての情報を発信していき、地域の人にも参加してもらえるような、開かれた教育課程をどう展開していくかを、学校全体で考えていく必要性も感じた。

### 5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

特にありません。